



# ごみの減量待ったなし！ ごみ焼却施設を改修します

清掃課施設係 ☎(64)3304

市環境クリーンセンターのごみ焼却処理施設は老朽化が進み、故障などが多くなっているため、改修工事を行います。さらに15年間使えるようになり、二酸化炭素等の排出量が減るなど、環境にもより優しくなります。

ごみ処理や改修工事には多額の費用がかかります。費用節減のため、ごみの一層の減量にご協力ください。



**ごみ処理にかかる費用は？**

- 1カ月約1億円、年間約12億円かかっています。市民1人当たり年間12,000円の計算です。

- **改修工事 平成28年3月まで**  
工事費用…約32億円
- **ごみ処理の外部委託**  
委託費用…2億円以上の見込み

工事中、2炉ある焼却炉の片方または両方を停止する期間があります。ごみの収集は従来どおり行い、施設の稼働時間を通常の16時間から24時間に延長して処理しますが、処理しきれないごみは外部に委託します。

**ごみを減らす3つの"R"**  
少しの工夫がごみの減量につながります。  
市民みんなで取り組みましょう。

**Reduce 減らす**

鹿沼市では、市民1人当たり1日約800gの燃やすごみを出しています。1日100g減らすことができれば、1年で1億円以上節約できます。

**Reuse 再利用**

- ・使い捨て商品の使用を減らしましょう。
- ・壊れたものは修理して長期間使いましょう。
- ・使えるものは人に譲ったり、フリーマーケット、リサイクルショップを活用しましょう。

**Recycle 再生利用**

紙類、ペットボトル、プラスチック製の容器包装などは、燃やすごみですが、資源物として回収すると有価物になります。平成25年度には紙類の売り払いで約1,200万円の収入がありました。

燃やすごみの約半分は生ごみです。  
生ごみを減らすには…？

- ・コンポストなどで堆肥にして活用しましょう。
- ・生ごみの70%は水分です。水気をよく切ることで、焼却費用を大幅に節減できます。